



あいせんだより



令和3年 1月号

明けましておめでとうございます。
今年の年末年始は家族で“ステイホーム”をし、外出を控えたご家庭も多かったのではないのでしょうか。お休み中に不規則な生活習慣がついてしまった…というお子さんはいませんか。悪い習慣は長引かせず、早めに生活リズムを整えるようにしましょう。

毎日寒い日が続く、体調を崩しやすい時期です。手指の消毒、検温、手洗いうがいを徹底し、引き続き健康管理に留意しながら寒い冬を元気に過ごせるようにしていきたいと思います。今年もよろしくお願ひ致します。



子ども達の様子

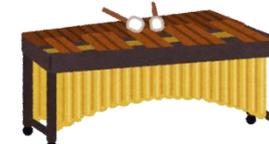


“あしあと”の皆さんによる打楽器コンサート
舞台の前にビニールシートをかけ、途中に換気時間を取りながらコンサートを行って頂きました。
マリンバ、小太鼓などたくさんの楽器を使って色々な曲を演奏して下さいました。
最後にタンバリンやマラカス、鈴、カスタネットなどの楽器を鳴らして、全員で大演奏会をしました。楽しかったです！



あやとり

毎年この時期はあやとりで遊ぶ子が多いですが、今年は“8段ばしご”まで出来る子がとても多いです。上手に出来るようになると、お友だちに教えてあげる姿も多く見られています。



独楽まわし



独楽回しが大流行。上手に回せるようになると、手のひらに乗せたり、入れ物を用意してその上で回したり…子ども達なりにアイデアを出し合っていて楽しんでいます。



<戸外遊び>



寒くても子どもたちは元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。保育者と追いかけてっこをしたり、縄跳びをすると体がポカポカしてきます。



* 今月の予定 *

4 (月) 保育開始日／お弁当の日

7 (木) 七草

8 (金) もちつき (幼児組)

14 (木) 乳児健診 (0才児)

28 (木) おでん屋さん





<動物将棋>

子ども達が好きな“動物将棋”。駒の数を見ると本格的な将棋に近いと感じますが、1人20駒を使っでの対戦も楽しむことが出来るようになりました。

KITCHEN LETTER

保育園の給食は、園によって様々な考え方があります。和食をコンセプトとした給食を心がけていたり、園内で栽培した食材を給食で使用していたりと、こだわりが随所に表現されています。愛泉の給食は日々の給食も行事食もひとつの考え方に縛られることなく、色々な角度から工夫しています。クリスマスや節分には目で楽しむ行事食にしたり、冬至にはかぼちゃをメニューに取り入れたりします。新メニューを考案しながら、少しでも食に関心を持ってもらえるような工夫をしています。「わーっ」という子ども達の喜ぶ笑顔が給食室の原動力になっています。

<幼児組：クリスマス会>



今年はクリスマス会前に保育園に来てしまった、あわてんぼうのサンタクロースさんでした。トナカイさんと楽しい歌とダンスも披露してくれ、「プレゼントは先生達からもらってね」「また来年来るからね～」と約束してお別れしました。クリスマス会を終えてお部屋に帰ると、プレゼントはきちんと届いていました！



クリスマスメニュー



七五三メニュー

今月の旬の食材
白菜・カブ

スクリーンに「ぐりとぐらのおきゃくさま」の映像を流し、保育士が朗読劇を行いました。効果音も入れて、いつもと一味違うお話の雰囲気を楽しみました。

※クラスごとに、ホールでクリスマス会を行いました。



あそびこそ学び ～遊びの大切さを大人が理解する～

冬は**手仕事**が盛り上がる季節でもあります。子どもの手仕事と制作には違いがあり、手仕事とは「日常生活に役に立つ」という考え方があります。園でできる手仕事には限りがありますが、マフラー作りが冬の定番となっています。仕組みはリリアン編みと一緒にですが、コツコツと編み上げた先にできる完成品はそれぞれが個性的で、素敵なマフラーに仕上がっています。

<もちつき>

おもちつきを通して、楽しく日本の伝統行事を感じてもらいたいと思っています。使用する臼や杵は、現在の家庭ではなかなか見ることが出来ませんので、貴重な体験になると思います。

今年は、大人たちがおもちつきをする様子を見てもらう予定です。

